



2023年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年6月30日

上場会社名 テクノアルファ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3089 URL <https://www.technoalpha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲垣 映磨
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 前田 資之 (TEL) 03-5745-9722
 四半期報告書提出予定日 2023年7月7日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期第2四半期の連結業績(2022年12月1日～2023年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第2四半期	2,359	16.3	162	1.7	187	10.7	123	13.7
2022年11月期第2四半期	2,028	58.3	159	172.5	169	100.8	108	97.0

(注) 包括利益 2023年11月期第2四半期 127百万円(5.9%) 2022年11月期第2四半期 120百万円(86.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第2四半期	69.72	—
2022年11月期第2四半期	61.31	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第2四半期	2,885	1,762	61.1
2022年11月期	2,771	1,687	60.9

(参考) 自己資本 2023年11月期第2四半期 1,762百万円 2022年11月期 1,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2023年11月期	—	0.00	—	—	—
2023年11月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年11月期の連結業績予想(2022年12月1日～2023年11月30日)

2023年11月期の連結業績予想については、現時点で合理的な算定が困難なため、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年11月期2Q	2,316,000株	2022年11月期	2,316,000株
② 期末自己株式数	2023年11月期2Q	550,215株	2022年11月期	550,215株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年11月期2Q	1,765,785株	2022年11月期2Q	1,765,812株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態及びキャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	12
(1) 仕入、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、ロシア・ウクライナ情勢の緊迫した状況が継続し、今後の動向は依然として不透明です。国際輸送費の変動は落ち着きを見せているものの、引き続き国内外の金利や為替の動向への注視が必要です。

このような状況のもと、当社グループは、主な課題である営業と技術の連携体制の構築、技術・設計・開発機能の強化および商材開拓力と提案力の強化に取り組んでおります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,359,585千円(前年同四半期比16.3%増)、営業利益は162,260千円(前年同四半期比1.7%増)、経常利益は187,819千円(前年同四半期比10.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は123,110千円(前年同四半期比13.7%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

① エレクトロニクス事業

当事業においては、パワー半導体製造装置販売の強化、新商材の育成・強化および当社製装置を含む製造ライン向け装置一式の一括提案・販売の強化に注力しております。当第2四半期連結累計期間においては、世界的な半導体不足等を背景としたお客様の設備投資意欲が継続しており、装置類の引合い、受注および販売は堅調に推移しております。

これらの結果、売上高は1,451,037千円(前年同四半期比0.2%減)、営業利益は83,928千円(前年同四半期比45.2%減)となりました。

② マリン・環境機器事業

当事業においては、巡視船および測量船向けのダビット等に加え、新たな主力商材として、欧州メーカー製船用クレーン等の特殊甲板機器の販売強化に注力しております。これらの船用機器については、受注から検収までの期間が長く、当第2四半期連結累計期間においては、前連結会計年度以前に受注した船用機器を予定どおりに販売しております。

これらの結果、売上高は243,794千円(前年同四半期比318.1%増)、営業利益は76,960千円(前年同四半期は、6,465千円の営業損失)となりました。

③ S I 事業

当事業においては、主要ビジネスである国内における計測システム・インテグレーションの強化に注力するとともに他事業との連携の強化に注力しております。当第2四半期連結累計期間においては、利益面ではやや低調ではあるものの、売上・受注ともに堅調に推移しております。

これらの結果、売上高は611,341千円(前年同四半期比46.6%増)、営業利益は62,166千円(前年同四半期比18.2%減)となりました。

④ サイエンス事業

当事業においては、全連結会計年度までに開拓を進めてきた海外メーカー製理化学機器・ソフトウェアの販売強化に注力しております。当第2四半期連結累計期間においては、有力な引き合いは増加しつつあるものの、売上・利益ともに低調に推移しております。

これらの結果、売上高は53,411千円(前年同四半期比46.0%減)、営業損失は1,984千円(前年同四半期は、2,716千円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態及びキャッシュ・フローの状況に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は2,885,905千円(前連結会計年度末比114,709千円の増加)となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の減少172,612千円、仕掛品の減少59,861千円およびその他流動資産の減少29,726千円の方で、現金及び預金の増加272,738千円、電子記録債権の増加49,551千円および商品の増加48,707千円などによる流動資産の増加108,586千円ならびに固定資産の増加6,122千円によるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,762,355千円(前連結会計年度末比74,641千円の増加)となりました。これは主に、配当金の支払いの方で親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによる利益剰余金の増加70,137千円およびその他の包括利益累計額の増加4,504千円によるものです。

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、61.1%(前連結会計年度末比0.2ポイント増)となりました。

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、846,637千円(前年同四半期末比145,000千円の減少)となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、440,005千円の収入(前連結会計年度は、502,792千円の収入)となりました。これは、主な支出要因として、未払金の減少15,473千円および為替差益9,227千円があった一方で、主な収入要因として、税金等調整前四半期純利益187,597千円の計上、減価償却費12,628千円、売上債権の減少213,321千円、仕入債務の増加48,644千円および賞与引当金の増加17,754千円があったことによるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、10,863千円の支出(前連結会計年度は、59,129千円の収入)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出9,401千円および保険積立金の積立による支出1,875千円によるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、153,561千円の支出(前連結会計年度は98,096千円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払による支出52,966千円および短期借入金の減少100,000千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月期の連結業績予想については、売上・利益に占める割合が大きいエレクトロニクス事業の個別案件が大型化する傾向があり、また、案件の納入時期により業績が大きく変動するため、現時点においては合理的な予想が困難であり、開示しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	573,899	846,637
受取手形、売掛金及び契約資産	889,768	717,156
電子記録債権	45,567	95,118
商品	585,461	634,169
仕掛品	169,348	109,486
その他	86,619	56,892
貸倒引当金	△84	△294
流動資産合計	2,350,580	2,459,167
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産	194,676	192,129
無形固定資産		
その他	8,032	7,190
無形固定資産合計	8,032	7,190
投資その他の資産		
投資有価証券	100,000	100,000
繰延税金資産	52,043	60,577
その他	65,862	66,840
投資その他の資産合計	217,906	227,417
固定資産合計	420,615	426,737
資産合計	2,771,195	2,885,905

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	440,229	488,874
短期借入金	100,000	-
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	67,243	78,696
賞与引当金	-	17,754
その他	226,460	275,523
流動負債合計	933,933	960,847
固定負債		
退職給付に係る負債	61,817	69,164
役員退職慰労引当金	81,799	87,029
資産除去債務	3,377	3,955
その他	2,553	2,553
固定負債合計	149,548	162,702
負債合計	1,083,481	1,123,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,210	100,210
資本剰余金	121,646	121,646
利益剰余金	2,129,422	2,199,559
自己株式	△657,431	△657,431
株主資本合計	1,693,847	1,763,984
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△6,133	△1,628
その他の包括利益累計額合計	△6,133	△1,628
純資産合計	1,687,713	1,762,355
負債純資産合計	2,771,195	2,885,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
売上高	2,028,559	2,359,585
売上原価	1,446,951	1,746,374
売上総利益	581,607	613,210
販売費及び一般管理費	421,985	450,950
営業利益	159,622	162,260
営業外収益		
受取利息	1,208	804
受取配当金	1,633	-
為替差益	10,688	-
助成金収入	1,693	33,667
その他	190	378
営業外収益合計	15,413	34,850
営業外費用		
支払利息	375	63
為替差損	-	9,227
支払手数料	163	-
投資有価証券売却損	4,859	-
その他	0	-
営業外費用合計	5,398	9,291
経常利益	169,637	187,819
特別損失		
固定資産除却損	-	221
特別損失合計	-	221
税金等調整前四半期純利益	169,637	187,597
法人税、住民税及び事業税	59,935	75,008
法人税等調整額	1,444	△10,521
法人税等合計	61,379	64,486
四半期純利益	108,258	123,110
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,258	123,110

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	108,258	123,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,028	-
繰延ヘッジ損益	10,217	4,504
その他の包括利益合計	12,245	4,504
四半期包括利益	120,503	127,614
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,503	127,614
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	169,637	187,597
減価償却費	12,254	12,628
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	209
受取利息及び受取配当金	△2,841	△804
助成金収入	△1,693	△33,203
支払利息	375	63
為替差損益 (△は益)	△214	△9,227
固定資産除却損	-	221
売上債権の増減額 (△は増加)	524,554	213,321
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△194,918	11,847
仕入債務の増減額 (△は減少)	32,582	48,644
投資有価証券売却損益 (△は益)	4,879	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	24,590	17,754
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,831	5,229
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,689	7,346
未払金の増減額 (△は減少)	△10,233	△15,473
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,520	50,589
その他	4,160	△28,152
小計	576,134	468,593
利息及び配当金の受取額	2,841	1,205
利息の支払額	△364	△55
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△77,512	△62,941
助成金の受取額	1,693	33,203
営業活動によるキャッシュ・フロー	502,792	440,005
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△38,707	△9,401
無形固定資産の取得による支出	△3,418	-
投資有価証券の売却及び償還による収入	101,022	-
保険積立金の積立による支出	△354	△1,875
その他	587	414
投資活動によるキャッシュ・フロー	59,129	△10,863
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000	△100,000
自己株式の取得による支出	△32	-
配当金の支払額	△47,477	△52,966
その他	△586	△595
財務活動によるキャッシュ・フロー	△98,096	△153,561
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	△2,842
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	463,825	272,738
現金及び現金同等物の期首残高	527,812	573,899
現金及び現金同等物の四半期末残高	991,638	846,637

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,454,248	58,306	417,042	98,961	2,028,559
外部顧客への売上高	1,454,248	58,306	417,042	98,961	2,028,559
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	7,616	—	7,616
計	1,454,248	58,306	424,658	98,961	2,036,175
セグメント利益又は損失(△)	153,088	△6,465	75,992	△2,716	219,898

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	219,898
全社費用(注)	△60,276
四半期連結損益計算書の営業利益	159,622

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,451,037	243,794	611,341	53,411	2,359,585
外部顧客への売上高	1,451,037	243,794	611,341	53,411	2,359,585
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	5,252	—	5,252
計	1,451,037	243,794	616,593	53,411	2,364,837
セグメント利益又は損失(△)	83,928	76,960	62,166	△1,984	221,071

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	221,071
全社費用(注)	△58,810
四半期連結損益計算書の営業利益	162,260

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. その他

(1) 仕入、受注及び販売の状況

① 仕入実績

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントごとの仕入実績は、次のとおりです。

セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	1,145,912	+14.1
マリン・環境機器事業	139,335	+73.4
S I 事業	157,681	+0.1
サイエンス事業	34,246	△57.9
合計	1,477,175	+11.6

(注) セグメント間取引については相殺消去しております。

② 受注状況

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントごとの受注状況は、次のとおりです。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	1,367,632	△7.0	1,596,875	+20.1
マリン・環境機器事業	192,988	△18.3	592,878	+37.3
S I 事業	303,037	△6.2	202,988	△37.3
サイエンス事業	20,858	△69.7	6,671	△82.8
合計	1,884,516	△10.2	2,399,414	+12.9

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントごとの販売実績は、次のとおりです。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	1,451,037	△0.2
マリン・環境機器事業	243,794	+318.1
S I 事業	611,341	+46.6
サイエンス事業	53,411	△46.0
合計	2,359,585	+16.3

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。